

## 農村工学技術研修の開催

技術移転部技術研修室

### 1. 農村工学基礎技術研修(第1回)の実施

6月10日(月)～8月2日(金)の期間、参加人数18名(地方農政局17名、沖縄総合事務局1名)で実施しました。

本研修は地方農政局等に採用された入省2～3年目程度の職員を対象として、農村工学に関する基礎学力、基礎技術、基礎知識を習得し、農業農村整備事業に携わる若手職員としての資質向上を図ることを目的として実施されます。

約2か月(8週間)の研修期間のうち、座学部分はオンライン研修(3週間)とし、実験・実習部分は集合研修(5週間)のハイブリッド形式で実施しました。

研修では、数学、水理学、構造力学、鉄筋コンクリートの設計、擁壁の安定計算等の座学に加え、測量実習、水理実験、土質試験、コンクリート試験などの現地実習を行いました。

### 2. 農村工学専門技術研修(施設安全管理)の実施

7月30日(火)～8月9日(金)の期間、参加人数18名(国:3名、県:7名、土地連:8名)で実施しました。

本研修は昨年度の実施方法と同様に1週目をオンライン講義、2週目を集合形式のハイブリッド形式として農工研での研修は1週間のみとしました。

研修では、コンクリート構造物の安全管理、ポンプ機能診断、パイプラインの補修・補強工法、ため池の機能診断などの座学とコンクリート構造物等の機能診断調査実習などの現地実習を行いました。

### 3. 農村工学中堅技術研修(農村振興係長A)の実施

7月29日(月)～8月2日(金)の期間、参加人数18名で実施しました。

本研修は令和3年度農業農村工学総合職採用者を対象とした研修で、農業農村整備事業を推進するにあたっての企画立案能力の向上を図ることを目的として実施されます。

研修はコロナ禍前に行っていた集合形式に戻して実施しました。研修では農工研で実施している研究内容の紹介、農研機構及び農工研の実験施設等の施設見学、つくば市内の研究機関の施設見学、課題発表等を行いました。



実習状況